

「おもしろ読書事典」を活用した読書週間の取組

井原市立美星中学校

美星中学校では、10月～11月の読書週間中に、「おもしろ読書事典」を活用して、『おもしろ読書事典スタンプラリー』を行いました。

おもしろ読書事典スタンプラリーとは

11月5日（水）～11月19日（水）の二週間に、おもしろ読書事典で紹介されている本を3冊読むことができたなら景品をプレゼントするというスタンプラリーです。

《ルール》

- ① 書事典に載っている本を1冊読むごとにスタンプラリー用紙（資料：1）にスタンプを1つ押す。（スタンプを押すのは司書、または図書委員で、本を返した後にする。）
- ② スタンプが3つ集まったら用紙をカウンターにもって行き、景品をもらう。

スタンプラリー中の生徒の反応

期間中、カウンター前に設置している「おもしろ読書事典」を手に取り、借りる本を選んでいる生徒が多くみられた。

読書事典に載っている本で、学校にない本をリクエスト用紙で希望する生徒もいた。

スタンプラリー後の生徒の反応

読書週間後のアンケートでは、「いろいろなジャンルの本に挑戦できて良かった。（1年）」、「目標をもって図書室を利用することができ、面白い本にたくさん出会えた（3年）」などの意見が寄せられた。

読書週間の後でも、読書事典を手に取り、読む本を決めている生徒がみられた。

成果

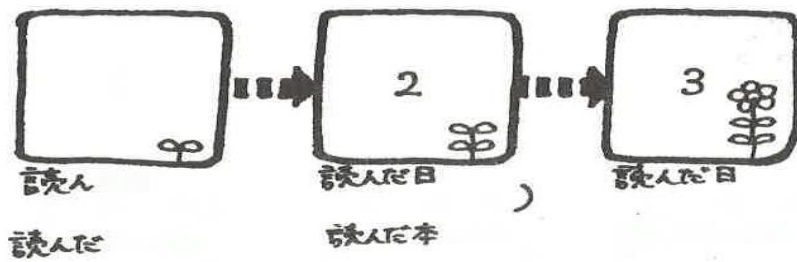
スタンプラリーで対象を「おもしろ読書事典」で紹介されている本に限定したことで、普段あまり読まないようなジャンルの本を読むなど、生徒の読書の幅を広げることができた。

「おもしろ読書事典」には、項目に分けてたくさんのジャンルの本が紹介されているので、本を購入するときの選書にも大変役立つ。

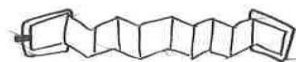
課題

今回参加した生徒が、全校生徒109人中、14人とあまり多くなかった。今後さらなる周知と活用の仕方の工夫に努め、読書活動の推進に役立たせていきたい。

おもしろ読書事典スタンプラリー



年 組・名前



※留意した点

- ・スタンプラリーの期間の前に、朝読書の時間を使い、各学級に「おもしろ読書事典」の紹介とそれに載っている本の紹介、また読書週間のとりくみについて宣伝を行った。
- ・読書事典に載っている本で、自校にある本には黄色いシールを貼るなどして、自校にある本の周知に努めた。
- ・景品は司書が作った「まめ本」。(まめ本とは、画用紙と段ボールで作ったジャバラ折りの小さい本のこと)